

# わが

## 平塚の魅力を生かして「選ばれるまち」に

恵まれた自然と都市のにぎわい

平塚市は、神奈川県の中中央南部、海・川・丘陵などの豊かな自然と温和な気候に恵まれたまちです。東京駅からJR東海道線に1時間ほど乗車すると、まちの玄関、平塚駅に到着します。江戸時代には東海道五十三次の宿場町として栄え、第二次世界大戦では大きな被害を受けたものの、戦後、目覚ましい発展を遂げ、現在に至ります。

最近話題になったのは、平塚で生まれ育った新しい品種の米、「はるみ」です。日本穀物検定協会による平成28年産米の食味ランキングで、神奈川県として初めて食味が最も良いとされる「特A」を獲得しました。

はるみという名が、「平塚の晴

れ渡る明るい海」に由来するように、本市の魅力を語るとき、「海」は欠かせないキーワードです。1年中ビーチスポーツが楽しめるビーチパーク、新鮮な魚が集まる魚市場など、海岸エリアはレジャー、スポーツ、グルメなどの魅力にあふれています。

また、本市はJリーグ「湘南ベルマーレ」のホームタウンとしても知られています。充実したスポーツ施設では、サッカー、野球、バスケットボールなどのプロチームの試合が多数開催されます。これらの施設を活用し、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会において、神奈川県とともに北ヨーロッパのリトアニア共和国のホストタウンとなり、代表選手団の事前キャンプ地とする協定を締



手をつなぎたくなる街

人と人の輪がもつと広がり、ずっと続くことをイメージしたロゴマーク

結しました。同国とは、今後、スポーツのみならず、文化、経済、教育面での交流を進めていきます。  
**全国に誇る2つのまつり**

「湘南ひらつか七夕まつり」と「湘南ひらつか囲碁まつり1000面打ち大会」は、本市を代表する催しとして親しまれています。

「湘南ひらつか七夕まつり」は、日本三大七夕祭りの1つに数えられる、その歴史は昭和26年にさかのぼります。「平塚の七夕」といえば、豪華な竹飾り。中心会場となる駅前商店街では、10mを超える大型飾りから市民の手による飾りまで、約500本が通りを埋め尽くします。多くのボランティアに支えられ、時代を反映する新たなイベントや取り組みを積極的に取り入れ、毎年異なる魅力を生み出

しています。

「湘南ひらつか囲碁まつり1000面打ち大会」は、駅前商店街に碁盤をずらりと並べ、全国から集まる囲碁愛好家が憧れのプロ棋士に対局を挑む催しです。本市と囲碁との縁は、昭和の名棋士、木谷實九段が才能ある子どもたちをプロ棋士へと育て上げた「木谷道場」が本市にあったことから始まります。木谷九段やその弟子の功績をたたえ、囲碁を本市の特色ある文化として位置付け、その普及と振興に努めています。



平成28年の来場者数は3日間で約155万人を記録した「湘南ひらつか七夕まつり」

## 子どもを産み育てやすい環境づくり

人口減少が進む中、持続可能なまちづくりを進めるには、社会を支える働く世代や未来を担う子どもたちは、なくてはならない存在です。そこで、子育て世代から「選ばれるまち」を目指し、子育て支援や教育環境の充実に力を入れています。

数ある施策の中でも、まず、「保育環境の整備」に取り組みました。市内保育所の定員増が功を奏し、平成27年・28年の2年連続で4月の待機児童ゼロを達成しました。本年度からは、保育士の確保を進めるため、市外から転入して市内民間保育所に就職する保育士を対象とした、貸付金制度を新設しました。



本年4月に市内で4カ所目の子育て支援センターがオープン

医療面では、平成28年度から小児医療費の通院助成対象を中学

3年生までに拡大したほか、平塚市民病院では新棟の開設とともに、産科と小児科が連携して高度医療にも対応可能な「小児・周産期センター」を、富士山が見える5階に設置しました。

このほか、子どもの成長過程を踏まえた取り組みの充実に向け、施策間の「横の連携」と、周産期から学齢期、青年期までの「縦の連携」を強化しています。本年4月からは、切れ目のない支援をするため、「子育て世代包括支援センター」を設置し、保健師や助産師などが不安や悩みの相談に応じたり、関係機関と連携して情報提供したりする「平塚版ネウボラ」が動き始めました。

## 「手をつなぎたくなる街 湘南ひらつか」

——これは、本市が持つ、庶民的なイメージ、温かなつながりに着目し、平成28年夏に作り上げたシティプロモーションのスローガンです。

平成28年4月から始動した総合計画で、4つの重点施策として「強みを活かしたしごとづくり」「子どもを産み育てやすい環境づ

くり」「高齢者がいきいきと暮らすまちづくり」「安心・安全に暮らせるまちづくり」を定めました。こうした市民の暮らしや地域の活性化に密着した施策を充実・強化する一方、本市の取り組み、魅力や地域資源を磨き上げ、それらの認知度を高めるために、市内外に積極的に発信する必要性も感じています。今後、広域的なシティプロモーションを継続的に実施し、

## プロフィール

- ◆ 面積 67・88 km<sup>2</sup>
- ◆ 人口 25万8661人
- ◆ 世帯数 10万7945世帯

〔将来都市像〕選ばれるまち・住み続けるまち

〔まちの特徴〕商業・工業・農業・漁業・観光を中心とする産業がバランス良く発達した職住均衡都市

〔特産品〕バラ、トマト、小松菜、きゅうり、いちご、相州だるま、たたみいわし



平塚市長  
落合克宏



〔観光〕総合公園、湘南平、湘南ひらつかビーチパーク、平塚新港、平塚市美術館、金目観音堂

〔イベント〕平塚市緑化まつり、湘南ひらつか七夕まつり、湘南ひらつかビーチカーニバル、湘南ひらつか花火大会、湘南ひらつか囲碁まつり1000面打ち大会、ひらつか民俗芸能まつり

本市の魅力アップにつなげたいと考えています。本市は、市の魅力である「温かさ」を確実に施策へ反映させることで、「選ばれるまち・住み続けるまち」の実現に向け、「平塚らしさ」を生かしたまちづくりに取り組んでいます。皆さまも本市にお越しになり、人々の温かさに触れてみてください。きつと、気に入っていただけるはずですよ。

※面積は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」に、人口・世帯数は「住民基本台帳」による。